

配布先：児安さん、堀口さん、田中哉巖さん・美華さん、但馬さん、西さん、小野さん、諸節さん、高橋さん、古谷さん、高木さん

マジシャンズ ムツアイ 活動報告（講習会） 28-2

2016年 6月18日活動報告(講習会)

1. 出席者： 6月18日（土）小林先生、児安、堀口、田中哉巖、但馬、西、小野、高橋、古谷、高木

2. 会場・活動時間：六会公民館 第1談話室 19:00～21:00

3. 活動報告

3.1 袖花の演技

- ①小林先生による、袖花を使用した演技の紹介
- ②シルクの出現（3枚）、そのシルクから袖花が現れる（右手、左手）
- ③袖花は、サポーター+リストバンド+筒状の袋で固定

3.2 講習会レクチャー復習

(1)「残り物には福がある」

①演技 児安、高木

先生のコメント

「観客とその場の雰囲気をつい盛上げていくのが演技のポイント」、また「1つの封筒にはいいものがある期待感」を持たせる。

演技では、次の会話を入れると良い。

- ・渡すときに「まだ開けないでください」とコメント、配り終えたら、一人ずつ開けてもらい中身のコメントを言う、最後に演者の封筒を開けるのを注目させる。
- ・封筒選択を悩ませ、また取り換えの機会、配り終えたら、演者と交換する人がいないか確認する。
- ・演者の封筒から、服のお札が出てきたときに、残り物に福があることとかける。
- ・講習終了

(2)「紙幣になる白紙」

①演技 児安、高橋

- ・6枚のチェンジが中だるみになるので、最後の3枚をまとめてチェンジ

先生のコメント

- ・白紙は、ずれてもお札が見えないようになり大きくする
(縦、横 +7, 8ミリ大きい)
- ・Z財布は便利なので活用した方が良い
- ・最後の改めは行った方が良いが、フラッシュカウントでなく、さりげなく観客に裏が見えるように(改めはわざわざ行う必要はなく)すれば良い
- ・講習終了

(3)「ロープ&シルク」

①演技 西、児安

- ・ロープに現れるシルク、ロープから抜けるシルク、手から抜けるシルク

先生のコメント

- ・ロープに結ばれたシルクを外すとき、ロープにシルクを通すときの手順をシンプルに。
- ・講習終了

3. 3 新規講習

(1) 「名刺の作成」

①演技

- ・名刺入れより、名刺をだして見せる（机の上に広げる）が5枚とも白紙、1枚名刺入れに入れて名刺入れを再度開くと、名刺が印刷されている
- ・その名刺を使い、机の上の名刺を1枚ずつなぞっていくと名刺がコピーされる。残り名刺をすべてコピーする

②準備

- ・名刺 5枚、空白名刺 1枚、名刺入れ（ヒンバーワレット）
- ・セット：名刺表向き2枚、空白1枚、名刺裏向き2枚 計5枚にセットし名刺入れに（裏向き：空白側）
入れておく、反対側に印刷された名刺を一枚

③手順

- ・名刺入れの5枚入っている方を開き、手元に取り出す
- ・名刺の上面（空白）をみせ、全体をひっくり返して反対側も空白であることを言い印刷されていない名刺であることを観客に認識させ机に置く。
- ・同様に繰り返す、最後の一枚の時、両面とも空白であることを見せる。
- ・最後の一枚を名刺入れに入れて印刷するおまじないを（ヒンバーワレット）
- ・名刺入れより印刷された名刺を取り出し、机の上の名刺にすり合わせてコピーする（ターンノーバ）

④今後の進め方

- ・講習終了
- ・自主練習会で、講習会での演技について決める

(2) 「幸せの書」

①演技

「文庫本をA4サイズにした本を使用して演技紹介」

- ・文庫本をA4サイズの小箱にいれ、大きな箱にいれ上に新聞紙の束をいれてふたを置き、再度ひらくとA4サイズの本が出てくる
- ・本を使って観客に好きなページを選んでその最初の行の最初の言葉を覚えてもらう
- ・演者は、おもむろにその言葉をあてる

②準備

- ・拡大する箱、A4サイズの幸福の書
箱——先生より譲ってもらう（サークル費用で購入）、幸福の書——A4サイズの原稿（児安さんが、保管されています）
- ・幸福の書（文庫本演技の場合）

③手順

- ・本を手を持って、お手伝いしていただく観客を選ぶ
- ・本を観客側に開いて、好きなページを選んでもらい、最初の言葉を覚えてもらう
その時、本の反対側を丸めて演者に見えるようにし、最後から2行目の一番下に同じ言葉が書いてあるので読み取る
- ・あとは、いろいろな言葉を言ってあてる。

④今後の進め方

- ・講習終了
- ・自主練習会で、講習会での演技について決める

(3)「ロープ結び目」

①演技

- ・ロープに結び目を作り、下に引くと結び目が移動、右手で結び目を取って、上に投げるが、ロープの手元に結び目が戻っている。
- ・再度ロープの結び目を取り、上に投げる、投げた先にも手元にも結び目がない
- ・背中（首の後ろ）にロープをかけると結び目ができている。
- ・ロープの手元に2つの結び目ができる
- ・手に紐を巻きつけ下にたらすと、複数の結び目が一度にできている
- ・その紐をまた手元にもってたらすと、結び目が一度に消える

②準備

- ・ロープ

③手順

- ・フェールスノット、インスタントノット、ヒンズーノットを使用したロープマジック
- ・このマジックは、カズカタヤマレクチャーに演技と解説がありますので参照ください。

(No. 76)

④今後の進め方

- ・自主練習会でおさらい、講習会での演技について決める

3. 5 その他

①依頼イベント事項

- ・結果は、HPのイベント参照ください。

②配布

- ・「スプリット百瀬 ロープマジック」を全員に配布

③ふるさとまつり

- ・次回の会合で、一度対応検討

(記)高橋

付録：自主研究会（メモ）

六会公民館 第一談話室 17:00-19:00

(1) 個別演技とそのポイント

- ① 高橋 ハンクボール、シルクのカット、コップの貫通、シルクのチェンジ
 - ・シルクが多くなってきているので、捨て箱があった方が良い
 - ・ハンクボールは、手のひらにパーム（クラシックパーム）
 - ・シルクを空中に投げるときに、体の中心で（舞台の真ん中で）投げて体を横に引いた方が見栄えが良い
- ② 高橋 3本ロープ
 - ・手ばさみの使い方、きちっと切ったようにみせる（ハサミを強調）
 - ・3本ロープの改め、最後のロープも他と同じ様に（手を抜かない）
 - ・ロープのセットは手早くほどけるように
- ③ 高橋、児安 お札になる白紙
 - ・5枚のターンオーバーは、多いので、たとえば最後は3枚一緒にするほうが良い
 - ・お札を並べる場合、左右の手で持ち替えないように
- ④ 小野
 - ・前回のコメントを反映し、すっきりとした、わかりやすいマジックに仕上がった
 - ・協力していただく観客を巻き込んでその間に次の段取りを
 たとえば、カードを数えてもらう
 - ・不思議な現象のタイミングと観客へのアピールをあわせる。
 飛ばす、とりだす、あてる
 - ・次回 改善バージョンを披露
- ⑤ 児安 カメレオンレコード
 - ・カラーチェンジしたレコードは、ジャケットに入れなくて置いた方が良い（シルクでずれないように置く）
 - ・カラーチェンジの方法が同じパターンにならないように
 例 両面チェンジ→シルクで撫でてウラがチェンジしてから両面→レコードがジャケットをすり抜ける（上から下へ抜く）時にチェンジ

以上